

## 第 2 回 議会運営委員会

令和 5 年 1 月 20 日 (金) 5 階 第 1 委員会室	開 会 8 時 5 7 分 閉 会 9 時 4 5 分
-------------------------------------	--------------------------------

午前 8 時 57 分 開会

### ○委員長（成瀬徳夫君）

今年に入りまして、第 2 回目の議会運営委員会になります。

今日は二十四節気になるのかな。の大寒でございまして、大寒はこれから大寒のうちに入りまして、ちょうど私どもの選挙の期間は「大寒」ということで、大寒が終わると、それこそ立春になるわけですが、3日は節分で、4日が、私どもの選挙の最終日ということで、一番寒いという天気になるということでございます。

まあ、そんなことございまして、コロナとか、それから、インフルエンザがはやっておるといふ話でございまして、この時期は本当に空気も乾燥しておりますので、インフルエンザも非常に心配でございます。コロナも心配でございますけれども、皆さん本当に体に留意して、乗り切っていたきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

それでは、ただ今から、令和 5 年第 2 回議会運営委員会を開会いたします。

---

### ○委員長（成瀬徳夫君）

1、令和 5 年第 1 回瑞浪市議会定例会についてを議題といたします。

初めに、招集について、市長よりお願いいたします。

市長 水野光二君。

### ○市長（水野光二君）

皆さん、おはようございます。

まずは、大変大切な 12 月の市議会定例会最終日、大切な最終日でありましたけれども、コロナの陽性になってしまいまして、欠席をさせていただきましたことに対して、本当に、私も残念でありましたし、皆さんに対して本当に申し訳なかったなど。本当に深くおわびを申し上げたいと思います。

決して油断していたわけではないんですけども、どこで感染したか分からない状況の中で、陽性になったということでございます。

今まだ少し後遺症が残っておりまして、のどがちょっといがらっぽい、まあ、目まいとか鼻水はほぼ止まってきましたけど、まだちょっとのどがいがらっぽいという感じがございますけど、ひどいときを思うと、多少、声も出るようになってきましたので、いけるかなと思います。

今、委員長からも話がありましたように、いよいよ市議会の選挙が始まります。今日はその書類審査の日ということで、それぞれ立候補を予定されている各議員の皆さんが、今日と、そして、月

曜日の2日にわたりまして、事前調査、チェックされるということをごさいますして、しっかり立候補される皆さんにおかれましては、準備万端に努めていただきまして、告示の日をお迎えいただければありがたいかなと思っておりますので、どうかしっかり対応していただければと思いますので、よろしくお願ひします。

そして、新しくご当選されました皆さんをお迎へしての第1回目の市議会定例会が2月22日に召集する予定でございまして、ぜひ参加していただきますように、よろしくお願ひしたいと思ひます。

なお、上程議案につきましては、現在、準備中でありまして、その概略につきましては、来月に予定されております議会運営委員会でご説明させていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。

以上でございまして。

**○委員長（成瀬徳夫君）**

ありがとうございました。

---

**○委員長（成瀬徳夫君）**

次に、第1回定例会の会期日程について、事務局に説明させます。

議会事務局長 梅村修司君。

**○議会事務局長（梅村修司君）**

それでは、会期日程（案）をご覧ください。

令和5年第1回市議会定例会の会期につきましては、ただ今、市長から招集の依頼がございました2月22日から3月24日までの31日間としております。

初日となります2月22日は、午前9時より本会議を開催し、役員選挙を行い、その後、各委員会を開催する予定としております。

24日は、役員選挙の予備日でございまして。

27日は、午前9時より本会議を再開し、市長所信表明、議案上程、説明。一般質問の通告は翌日28日、報告に対する質疑及び議案質疑の通告は3月1日、いずれも午後3時までを通告期限としております。

3月3日は議案質疑、委員会付託を行います。

委員会は3月7日（火）が総務民生文教委員会、3月8日が経済建設委員会、9日、10日が予算決算委員会でございます。

土日を挟みまして、13日が委員会の予備日ということでございます。

一般質問は3月20日（月）と、休日を挟みますが、22日の2日間ということなんです。

最終日となります3月24日は、本会議を再開しまして、委員長報告、質疑、討論、採決をし、閉会ということでございます。

なお、初日の2月22日の役員選挙の詳細な日程につきましては、また別途ご説明いたしますので、よろしくお願ひいたします。

以上でございます。

○委員長（成瀬徳夫君）

ご苦勞様でした。

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

1 番 館林辰郎君。

○1 番（館林辰郎君）

理事（兼）総務部長にお伺いしますけども、2月22日に召集するということですが、我々の今期の任期というのは、21日までですか。

○委員長（成瀬徳夫君）

理事（兼）総務部長 正村和英君。

○理事（兼）総務部長（正村和英君）

21日までです。

○1 番（館林辰郎君）

予定で行く。はい。

委員長。

○委員長（成瀬徳夫君）

1 番 館林辰郎君。

○1 番（館林辰郎君）

21日に終わって、次の召集すると大変、新しい議員の人は大変だと思いますけども、急がれる理由ってというのは何かありますか、これ。議案が多いとか、あるいは、すぐやらないかんというような問題が、議題があるということですか。ちょっとお聞きしたいと思いますが。

○委員長（成瀬徳夫君）

理事（兼）総務部長 正村和英君。

○理事（兼）総務部長（正村和英君）

日程につきましては、いろいろな日程を調整する中で決められておりますので、議会事務局とも十分調整する中で、この日程となっております。

22日に向けて、多分、議会のほうではいろんな準備をされると思いますので、ここが1日後であったとしても、特段、なかったのかもしれませんが、休みの関係がいろいろありますし、3月最後のほうにずれ込むのもいろいろと都合もありますので、このような形の日程とさせていただいておりますので、ご理解いただければと思います。

よろしく申し上げます。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかに発言もないようですので、ただ今の件につきましては、本日開催されます市議会全員協議

会で説明し、了解を得て、本定例会の会期日程といたしますので、よろしく願いいたします。

---

○委員長（成瀬徳夫君）

ここで、執行部の皆さんはご退席願います。

ありがとうございました。

〔執行部 退席〕

---

○委員長（成瀬徳夫君）

それでは、次に、2、特別委員会の設置・構成についてを議題といたします。

特別委員会の設置・構成については、現状を勘案するに、次期についても3つの特別委員会を継続していくことが妥当であろうと私は考えております。

現体制の3委員会を継続することについて、ご意見がある方は挙手をお願いいたします。

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

今年、3委員会を設けてやったんですけど、特に総合計画特別委員会は大変何回も開いて、充実したものになったと思いますけども、リニア・瑞浪恵那道路・新丸山ダム特別委員会、この委員会は、恵那との協議にだけ、1回だけやったけども、何か課題はなかったのかどうかという事で、お聞きしたいんですけども。

僕は新丸についてもいろいろ課題はあったと思いますけども、まあ、今日は委員長がおらんもんで分かんんですけど、新丸について今後作っていかなあかんかどうかっていうことを検討していかなあかんと、僕は考えています。

○委員長（成瀬徳夫君）

ご意見ありませんか。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

言ってる事業は進捗というか、完成してない、事業のほうをやって進められとるので、やっぱり委員会としては設置しとくべきやと思いますんで。

○委員長（成瀬徳夫君）

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

委員会を設置するなら、課題があるわけやけども、何もやらずに、わざわざ特別委員会を作る必要があるかどうかということがあるわけやね。ただ、恵那との釣合いがあるもんで、国道19号線の問題はやらなあかんと思うけども、相手があるもんで、やらなあかん。ということなら分かるけども、特に新丸なんかはほとんど課題はあるかないかということは検討しなあかんと思うね。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、ありませんか。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

設置と、その今の既に課題があるかないかという部分についても、含めて、その課題が出てきたときに審議できる場所がないという部分があったのが、経済建設委員会でやればいいのか分かりませんが、差し支えないというか、設置しなくても特に差し支えないと思うし、また、それなりに視察や何かもしてみえるわけですので、設置しなくても別に差し支えんやないかと思ひますので、しとくべきやと思ひます。

○委員長（成瀬徳夫君）

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

僕は、だから、恵那との関係、恵那市議会との関係ではあるけども、わざわざ新丸やとかリニアということでやる必要があるかどうか。課題があれば、議案として出てくるわけですね。そういう議案も出てこんのに、特別委員会を作るっていうことについては、どうかというふうに思ひわけですよ。課題があれば、そりゃ。課題があるからこそ作るわけやね。

例えば、総合計画なんかは第7次総合計画をやらなんという課題があったわけですね。だから、今年作ったわけですが、そういうこと予想、何にもなしに特別委員会が必要かどうかということや。

○委員長（成瀬徳夫君）

議長 熊谷隆男君。

○議長（熊谷隆男君）

定かでないですけども、新丸の委員会を入れるときのあれで、小里川の事務所が瑞浪にあって、要は国のほうのあれやと思ひんですけども、これがダムの関係で見ると瑞浪市に小里川の関係のダムがあるので、ちょっと定かでないですよ。それで新丸のほうの委員会というか、見る、関与するということか、そういうのの位置づけで、ほかのところは、まだ委員会がないころからあれはあると思ひますけども、新丸山の特別委員会は。

何となく、ちょっと義務的なような意味合いで入れたんではないか、入ったんやなかったかな、特別委員会を作ったんやないかと、その経緯のときで、何かそんなようなことをちょっと聞いたような覚えがあるので、そこで。

ということと、今、館林委員が言われることは実質よう分かるんですけども、リニアに関しても中津川の、それこそ特別委員会あれなり、特別委員会があるかと思ひるところですけど、やっぱり見ないかと。

それから、瑞浪恵那道路も必要やと。それで、新丸も僕はまあ、現実的に五月橋のところがかかるといふことで、あれであるけども、関係団体になつると。新丸山の期成同盟会なんか言っても、名前は、瑞浪は入つるといふものですから、そういう面では関与があるということではないで、の

特別委員会の設置やないのかなというふうに思うところです。

その受けるときに、何かが有事に際しても、どこが対応するかというと、やっぱり特別委員会というようなことで、能動的に促進とかそういうこともありますけども、どちらかというと、そういう、ちょっと義務的なところであれ入れたんやなかったかなって、記憶が定かじゃないですが、そんなことを思います。

ちょっとそれ調べてください。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、ありませんか。

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

先日、八百津町の町議会の議長と副議長が来たわけですけども、今、議長が言ったように、深沢の今の道路建設で、五月橋の工事をやるところ。あるいは、堰堤のところの土砂が今、瑞浪を通過して、どこへ。初めはきなあつた瑞浪の埋め立てに持っていきよつたんですけども、今もうどんどんと瑞浪を通過しとる。そういうことがあるわけですね。

このあいだも、八百津町の議長と副議長も、これから大事やで、瑞浪市と交流したいという意見もあったもんで、そういう課題があるよということなら、そりゃ、作っておいたほうが対応ができるとも思いますけども、そういうことはちょっと申し送っておかないかんと思うんやけども。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

まあ、いろいろ意見があるんですけども、特別委員会に、やはりこういうことをやっていってほしいというのは、次の議長に委ねた形で進めていって、3委員会を、このまま特別委員会を残しておきたいということを私は思っておりますので、これに異議はありますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

いいですか。

今、異議なしの声がありましたので、異議なしと認めます。

よって、引き続き、3委員会を設置することを決定しました。

---

○委員長（成瀬徳夫君）

次に、3、特別職報酬等審議会からの答申に係る意見についてを議題といたします。

本件につきましては、1月5日の第1回議会運営委員会で議論し、1月4日の第1回議会運営委員会で議論し、各会派へ持ち帰っていただき、意見集約をお願いしました。その意見を集約した結果、各会派ともに審議会からの答申どおり、政務活動費の増額を希望するとの意見でしたので、別紙がここに添付してありますけども、別紙のとおり市長への意見書を提出いたしました。

つきましては、3月議会で、市長提案の条例改正案が提出される予定ですので、よろしくお願

いたしたいと思います。

本件について、何かご質問はありませんか。

別紙がありますので、それを見ていただくと分かります。

1 番 舘林辰郎君。

○1 番（舘林辰郎君）

僕は政務活動費を引き上げるということについて、賛成ですし、会派の人に聞いたら反対という意見はありませんでした。

これは明らかに使って返さなならんっていう、そういう規定もありますので、必ずしも会派の会費で、収入になるわけやない。全くその辺は今後の課題。議会運営の中で個人使用ができるようなことについての意見がありますので、どうかと思いますけども、課題として申し送っておいたほうがいいと思います。個人使用について。個人の利用について。

僕らは一人会派やもんで、そのまま使えるけども、何人か大勢見える会派の人はそういう意見があるんやないですか、そりゃ。個人使用をどうするかという。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、意見ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

まあ、個人使用については、私も前から個人使用について各会派、どこもですけども、どうしますか、会派に今、委ねてあるような状況なんで、それでまあ、引き続き会派できちんとした形で、個人使用についてはとやかく言うあれはありませんので、それで進めてもらえれば私はいいと思いますので、私はいいのかなという気持ちなんですけども、そういうことでご理解願いたいと思います。

議長 熊谷隆男君。

○議長（熊谷隆男君）

これ議論のところで、個人支給にすると何が不合理があるかということと言うと、事務手続が各個人になるかということです。政務活動費の活用について。

それ以外に、活動は別にどれだけしてもらってもいいわけですから、その事務手続、非常に皆さんあれになるということがあるわけですけど、申請、それから、取扱いについては、視察されるなり、研修を受けられるごとに、個人ですけど、連盟で報告もね、ということで増額ということでもありますけども、やっぱりお金の扱いについてのことが大きいかというふうに思いますけども。

それこそ今、委員長が言われたみたいに、各会派ごとでやれば、会派のまとまりでいくと。それで、会派のまとまりでいけば、会派以外の活動に政務活動費がなかなか使いにくいということ言えば、その辺のところも委員長が言われるように、各会派で書籍なり、それから、研修を個人で受けられたりとか、そういうことに対してちょっと寛容にやってもらうということを徹底してもらうということが、まずはかかりとしてはいいのではないかなと私も思うところですので、お願いしたいということです。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかに発言もないようですので、本件につきましては、ただ今の説明のとおりといたしますので、よろしくお願ひいたします。

---

○委員長（成瀬徳夫君）

次に、4、改選に伴う今後の予定についてを議題といたします。

事務局より説明させます。

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

それでは、先ほだちょっと館林委員からもご質問があつたとおり、配付してあります令和5年2月スケジュール、これ（仮）と書いてありますが、これをご覧ください。

改選に伴う日程についてちょっと整理をさせていただいて、皆さん、お忙しい中だとは思いますが、事前にご承知おきいただきたい点とか、新しい議員にはこういう案内をしますというようなことをちょっとご案内させていただきたいと思ひます。

まず、改選の告示からのスケジュールになっておりますが、1月29日が市議会議員選挙告示でございます。

また、そこは余り関係ないんですが、30日には東濃西部広域行政事務組合議会定例会がございます。ここは、議長と館林委員と裕議員の3人の方が予定されます。

2月5日の投票が終わりますと、ここで当選される方が確定されます。

2月7日に当選証書付与式がございます。この日に新しい議員が決まりますので、付与式の終了後にまず議場へお集りいただいて、皆さんの自己紹介ですとか、部長挨拶、また、いろいろな事務局からの連絡事項をさせていただくタイミングがここがございますので、次の新しい議員には、2月22日に開催される日程等についても、この段階で説明させていただきます。

この日の午後ですね。午前中でそういった一定の、全議員を対象とした説明を終わらせていただいて、午後、新しい新人議員には説明を半日かけて、そこら辺は行わせていただきます。これは従来どおり、そういうことでございます。

2月9日、またこれも一部の議員ですが、東濃西部広域行政事務組合議会の全員協議会、この5名の方と、16日にその病院組合の定例会があるということでご承知おきください。

9日に全員協議会をやつて、16日が病院組合の定例会でございます。

2月7日にまた新しく議員に集まつていただいて、会派届ですね。まず、その辺とか、履歴書ですとか、報酬はどこに振り込んだらいいですかというようなやつを配りますので、その提出期限が2月15日になります。ここで会派が固まつてきますので、次期の役員等についての協議をしていただく。



先ほど、館林委員からご質問がありましたとおり、2月21日が現在の18期の議員の任期でございますので、次回、議会運営委員会、全員協議会が2月20日です。ですので、この20日は今の18期の方でやっていただきますので、お願いいたします。

1枚めくっていただきまして、次の19期の任期の始まりが2月22日で、いきなり本会議が開催されるわけですが、あとは、今、先ほど説明した会期日程のとおり、粛々と進めていただきます。新しい議員には、2月7日のときにそこら辺の説明等させていただきます。

それと、最近の予定で言いますと、最近の予定というか、一般質問予定シート、これは開会の1カ月前というルールではございますが、改選がございますので、2月7日にまた張り出して、2月7日から予定シートの受付を始めますので、これも2月7日には皆さんにご説明させていただきますが、新しい議員にもすぐにかかってくることをご説明させていただきたいと思っております。

予定について、スケジュールについては以上でございます。

それから、もう1点、改選に伴う貸与品の返却について、この紙が1枚あって、事務局長から皆さんにお願いをするものでございます。

改選に伴いまして、備品等の整備の必要がございますので、全議員に議員ハンドブック、これは会派ごとに今、1冊ずつお渡ししているやつなんですけど、これを2月14日までにお返してください。また、編集し直して、今、紙媒体ですので、新しい編集をして、次の会派の方にお渡ししたいと思います。

それから、防災ヘルメットが、ちょうど耐用年数が今年度で切れるので、これは全議員、交換させていただきます。2月14日までに、これも日付を合わせる形で。新しいヘルメットをその場で交換させていただきますので、お願いいたします。

新しい議員さんには、2月7日にお渡しするということになります。

一応、全議員対象のものが、議員ハンドブック、会派ごとのやつと、防災ヘルメットでございます。

それから、勇退される議員におかれましては、議員バッジ、これは任期となる2月21日までというか、2月21日にお返してください。

それから、地域防災計画、赤い本ですね。いつも差し替えですので、お願いしますって言って、赤い本と、新型インフルエンザの対策行動計画って、黄色のファイルがあります。これ、勇退される議員はお返してください。これも2月21日まで任期がございますので、そこまでにお返してください。

それから、タブレットとUSBメモリーをお返してください。これも一たん返していただいた後、中を整理して、また次の議員にお渡ししなきゃいけない都合上、ちょっと一週間期限を早めまして、2月14日までにお返してください、ということです。

それと最後に、互助会の経費ですが、互助会会費が大分、本年度余っています。全部で、総額90万円ぐらい今あって、1人頭、大体5万円ちょっとぐらいになると思うんですが、これは一たん、精算をして、全員の方にお返しします。今日は報酬の日ですね。報酬、振込み、1月分までは天引

きさせていただきます、2月はお休みにします。改選の時期になるので、これはお休みして、3月からまた集めさせていただくということで、2月21日まではまた慶弔関係とか、お祝い関係が起きる可能性があるので、その日に精算をして、全議員に一たんお返しして、会計ゼロにします。ちょっと残るかなとも思ったんですが、ここはきれいに一たん、お返しをして、3月から互助会の会費をまた3,000円ずつ報酬から天引きという形にさせていただきたいと思います。

ただ今の説明については、これは議会運営委員会で今日、説明をさせていただいた後、全員協議会がこの後あって、全員協議会后、執行部が退席した後に全議員対象に説明をさせていただきますが、事前に議会運営委員会の皆さんにご説明をさせていただくということで、させていただきます。

以上でございます。

○委員長（成瀬徳夫君）

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

議員バッジ、研修のとき全部落としちゃったもので、自分のピンが裏ではずれて、落としちゃったもので、ほかでいただいたものをつけとるんやけど、それは返すものがないんけど。

○議会事務局長（梅村修司君）

破損したまま返してください。

新しい議員には、新しく買いますので、さすがにこれ使いまわしというのはあれなんで。

よろしくをお願いします。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、ありませんか。

2番 樋田翔太君。

○2番（樋田翔太君）

27日が本会議の議案上程日だと思うんですけども、それで、普通だと20日に議案が配付だと思うんです。まあ、任期をまたぐので、配付は22日ぐらいになる予定ですか。

○委員長（成瀬徳夫君）

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

一応、一週間前という期限を守ろうと思ってますので、まだちょっと執行部とそこら辺は詳細は詰めてないんですが、20日にはお渡しできるようにいたします。

○2番（樋田翔太君）

あつ、そうですか。

○議会事務局長（梅村修司君）

できるだけ一週間という期限は、余り。

○2番（樋田翔太君）

任期中の人は。

○議会事務局長（梅村修司君）

ただ、議会運営委員会がちょうど20日にあるんで、そこで執行部から説明があるので、その段階では配れる状態になっているはずなんで、20日にお配りいたします。新しい議員にもそういう形で届け、はい。

○2番（樋田翔太君）

分かりました。

○委員長（成瀬徳夫君）

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

この日程は無理やと僕は思うんやて。例えば、会派届を15日までにやるわけやら。それで、それから今のこの最後の議会運営委員会を20日にやるわけやら。もし決まらん場合は困るんやない。1日でいろいろなことが決まっちゃうけども、決まらん場合は、無理やわ。この日程は。その前にやっとかんと。

それから、いろいろ返さなあかんけども、それはまあ、返しゃいいだけのことで、日程的にはとてもこの日程ではやれん。

研修のある方はもう全てやらんとできんと思うし、会派、どこに入るかは15日にしか決まれへんもんで、後のどういう割り振りにするかということについて、もめたときには困るんやて、そりゃあ。

そういう意味でみんな、ばらばらで行くならいいけども、そんなわけに行かんと思うんで、会派ができるんで、その調整期間はきちんと取っとかんといかんと思うんで。

○委員長（成瀬徳夫君）

議長 熊谷隆男君。

○議長（熊谷隆男君）

館林委員が言われることはよう分かって、僕も何回か経験があって、これどえらいごちゃごちゃするんですよ。日程的に。ただ、これ2週間ほど取ってあります。

15日が期限ですけども、それに合わせてということと、まあ、会派のあれは今まである会派のところでは招集をかけてまとめるのか、またどうなるのか、これは分かりませんが、ある形で言えば、その相談というものの日にちは各会派ごとになるわけですから、例えば、長くもって、そこで調整する、各、全員で調整してくださいよという話とはまた違う話なんですよ。各議員の活動の中で会派活動ということですので。

期限が15日ではありますけども、日にちとしては、当選が分かるのは2月5日には分かるわけですので、各会派ごとでどこでやっていただいても、相談日は何日間か、一週間以上あるということでは、今までのあれで行くと、結構日にちあるほうやないかしらと思ったり。昔と思うと。

ような気がしますけども。

それで、もう一つは、会派届というのは、当初で決めたら一年間やらなきゃいけないということではないので、任期中でどこでも会派というものは変わる可能性がある。当初、議会運営委員会を選出する意味で会派というのが討議が必要であって、事務的な要素で会派届ということであるというふうに承知するものですから、その辺のところは余り議会運営委員会のほうで付度して時間を取ってあげるとか、そういうことではなくて、各自でやっていただくということしかないような気がしますので、会派活動の中でやっていただくということやというふうに思いますけども。

まあ、いつもここ協議するのは、まだこれちょっとついでに言わせてもらおうと、従来で言うと、東濃中部病院のあれがあって、全員協議会があった後に、議員による議員協議会を入れて、定例会が終わった後に、次の議会運営委員会のときにはまたその報告を全員協議会でやるという流れやったということと言うと、この2月9日の全員協議会が終わった後の中部病院の定例会の前までに病院の全員協議会の報告を議員協議会でしなければいけない日程を入れられないかなのやないかなということも思ったりしますけども。

それとまあ、金、金、月、火、水という中で協議会を、まあ、申し合わせ事項の範囲やと思いますけど、やらないかなのではないかなと思うところです。

○委員長（成瀬徳夫君）

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

この期のときもそうやったけど、新人研修会も含めてあったと思うけども、前のときは。当選証書をいただいてから多分、すぐの頃に、議会が始まる前に研修会みたいなやつがあったと思うけども、その予定っていうのは。

○議長（熊谷隆男君）

いや、新人議員の説明会はここであるんですけども、議員の研修は変わって、開会というか、任期が終わって、次の任期に入ったときに、事務局というか、主導で議員研修会を、その後やと思いますけどね。

○4番（柴田増三君）

後やったかな。

○議長（熊谷隆男君）

うん。任期が21日までですので、それ以降の話になってくると。それは昔で言うと全国議長会の何とかっていう先生に来てもらってとか、そういう研修やったような気がするんですけど、を兼ねて説明会があったような気がするんですけど、最初は新任だけやなかったかなというふうに思いますけども、それは事務局のほうから教えてもらえる。

○委員長（成瀬徳夫君）

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

過去に当選証書をお渡ししてから定例会開会までの間に、全議員、新しい議員を対象に講師を呼んで研修会をやったこともあるんですが、やらなかったこともあります。

今回は、一応、予定はしてません。

今、議長が言われたように、一定、3月議会を経験してからになっちゃいますが、4月以降ですね、新年度以降にどこかのタイミングで、いわゆる令和5年度になりますが、そこでやりたいと思っています。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほかにありませんか。

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

先ほど、樋田委員から質問があったけども、議案提出について、先ほど、理事（兼）総務部長に聞いたけども、やはり決まりは決まりやもんで、一週間前には議案を出してもらわんと、特に3月議会っていうのは予算もあるもんで、駄目やと思うわけよ。だから、僕は何かあるかって聞いたら、別にないって言ったもんで、なけりや結構やけども、実際は新しい議員は困ると思うね。そういう、一週間前にきちんと出してくれんと。

それをどこでやるかということになると、質疑は27日になるわけや。議案の質疑が3月3日になるもんで、それまでに質問なんかは出さなあかんもんで、できるかどうかというのがあるわけなんで。

それから、もう一つはやはり、次の議会で実際に説明を受けたって、古い議員が聞くだけのことで、新しい議員は聞いとらんわけやね。新しい議会運営委員会は議案の説明を受けとらん。配付のときに初めて知るわけやもんで、ここで我々が質問することもないと思うけども、そういう期間も必要なわけや。必要なので、議会運営委員会でわざわざ議案についての説明に来るんやもんで。

そういう期間がないっていうことや。この日程で行くと。難しいです。かなり難しいです。

議案はやはり、一週間前に出してもらわんと、勝手に議会としては議員が困るんやないですか。

○委員長（成瀬徳夫君）

議長 熊谷隆男君。

○議長（熊谷隆男君）

それこそ、この20日の議会運営委員会もありますけども、役員選挙をするに至っては、最初に議会運営委員会を決めて、議会運営委員会も開かれるということになるので。新しい議会運営委員会が出るのは新しいメンバーで、開会前の役員選挙ですね。あれの前には、大体、議会運営委員会のメンバーが出とって、そのときに議会運営委員会が開かれるわけで、それで、質疑までの、通告までの日にちで言うと、議案の配付から一週間以上あると思いますので、一々、新しい方、もし出られる方に一から読み方やったりとかということがないので、余りピンと来られないということは想像がつかますけども、おる人でも、今までと日程的には変わらないというふうに思うので、議会運営委員会での説明ということも大事ですけども、本会議での説明に向けて勉強はできる時間があ

るのではないかなというふうに、こう見ての思うことですが。

○委員長（成瀬徳夫君）

ほか、ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

では、ほかに発言もないようですので、本件につきましては、ただ今の説明のとおりといたしますので、よろしくお願いいたします。

○1番（館林辰郎君）

僕は無理やと思う。あくまでもこの日程では無理やと思う。

○委員長（成瀬徳夫君）

今、館林委員から無理やという話がありましたけども、皆さん、どうですか。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

従前のおりから、そう大して変わっとなんと思うし、そもそもが2月22日に議員選挙、いろいろやってその中で議会運営委員会の選任をされて、そのときにやられるべき議会運営委員会の中で説明されることなので、まあ、これはみんな平等というか、新議員も同じだと思うし、その後の所信表明の後に議案質疑についても、3月3日になってるので、十分、時間、従来と変わらなはいかと思えますけど。

○委員長（成瀬徳夫君）

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

大変変わるとるんやて。切り替えやもんで、まだどの議員が出てくるということは分からんもんで、そこで我々は予想してやったわけや。それが今の議会運営委員会でやっちゃうけども、誰が当選するか、誰が落ちるかっていうのは分からんところで決めちゃうことについて、無理がある。明らかに無理がある。

いって言うけども、そんなもんやない。これはきちんと渡せるように準備しといて渡さないかんと思うんや、それは。日程的に余裕を持って渡しておかんと、前のやつを決めて、これでやれるぞって言ったって、できん場合どうするの。議会が。

○委員長（成瀬徳夫君）

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

何を言ってみえるのか、よく分からへん。

○1番（館林辰郎君）

何で、我々、新しい議員が出てきて決めることならいいけども、我々も古い議員やもんで、そこで決めちゃって、新しい議員がこの日程できるかっていうことを僕は言っとるんやて。できんやんと、僕は。そりゃ、無理やで。明らかに無理がある。

○委員長（成瀬徳夫君）

3番 加藤輔之君。

○3番（加藤輔之君）

私はできると思いますので。

○1番（館林辰郎君）

何でそんな。

委員長。

○委員長（成瀬徳夫君）

1番 館林辰郎君。

○1番（館林辰郎君）

何でできるか聞きたい。僕は無理。誰が当選するか分からんよ、まだ。選挙前やなので。分かつとる、あんた。

○委員長（成瀬徳夫君）

2番 樋田翔太君。

○2番（樋田翔太君）

議員の方がどういうふうに変えられるかは、それこそ選挙が終わってみないと分からないことなんですが。

○1番（館林辰郎君）

分からんやら、それで。だから、分からんって言つとるわけよ。

○2番（樋田翔太君）

で、まあ、その当選の人が決まった段階で、もし異議があるようであれば、新たに議会運営委員会を開いて。

○1番（館林辰郎君）

何でそんなことない。今日決めたことは、執行せないかんよ。ちゃんと。

○2番（樋田翔太君）

なので。

○1番（館林辰郎君）

議会で決めたことを、議会運営委員会で決めたことは実行してもらわな困るんやて。

○2番（樋田翔太君）

現状。

○1番（館林辰郎君）

だから、次の議員が誰か分からんのに、決めてもいいのかっていうことを言つとるんやて。分からんやて。

○2番（樋田翔太君）

だから、例年どおりの格好で。

○1番（館林辰郎君）

例年どおり行かん。行かん、そこは。例年どおり、何で行くや。新しい議員も決まっとれへんの。何で、加藤委員、分かる。それが。

○委員長（成瀬徳夫君）

議長 熊谷隆男君。

○議長（熊谷隆男君）

本当に新しく出られる方は不安やし、議会のあり方もよう分かっとらん方が見えるので、大変、きっと戸惑われることも予想されるわけですけども、ただ、新しい方が出てから言ってくれというわけにもいかないの、前の者が責任を持って心配りして日程を決めると。

そういう意味で言えば、4年前も同様のようなことで、きっと柴田幸一郎議員や奥村委員が出たときは、この日程の中でどぎまぎして、「早う一般質問作らなあかんぞ」なんて言われながら、思い返してもらおうと4年前はそんなようなことやったというふうに思うわけですけども、自分のところも随分そういうところでは新しい議員の方に配慮もしますので、日程的には、その中で、これまで以上に気遣いをしていただくということをしていただいて、配慮するというので、日程はこういうことで進めさせていただくということで、館林委員、どうですかね。

これを今言われて、これまたということになってくると、例年、4年前と同じほうのことを参考に作るとお思いますけども、今、そういう意見があったということは今後にもつながることですので、意見もあれですし、今度来られる、新しく出られることのある議員については、配慮するという付記して、事務局へお願いをするということで、今回は進めていただけたらなというふうに思いますが、いかがでしょうか。お願いします。

○委員長（成瀬徳夫君）

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

2月7日のときに当選証書授与式があつて、このときには、当然、その説明もありますので、それからでも十分、こういうことはあるな。当然、日程なんてそのときも説明されると思うので、十分、時間的にはあるんじゃないか。

それと、この日程については、これは（案）であつて、本会議で決定されることやもんで、これも皆さんに配られるときには（案）であるだけで、そういった意味では全く言われる前のときと全く一緒やと思います。

○議長（熊谷隆男君）

今、館林委員が心配されるのは、議案が配られて、議案の見方や何かが分からんときに、新しい方やと、すぐに質疑ということに行くのに多少のレクチャーを受けないと、誰でもそうやって、予算書を見てすぐ読み取れるということはなかなかないので、確かにそういう点では、本当に事務局に配慮していただくということをお願いをするということで、いかがでしょうか。

○委員長（成瀬徳夫君）



議長からそういう意見がありましたので、そういうことで皆さん、ご了解を願いたいと思います。  
ひとつよろしく願いいたします。

---

○委員長（成瀬徳夫君）

次に、5、その他を議題といたします。

何かありませんか。

1 番 館林辰郎君。

○1 番（館林辰郎君）

山下副議長にお聞きしますけども、広報を2月1日発行なんてことにならんとしますけども、選挙が済んでから発行してほしいと思うけども、配布、発行の準備は入っちゃったもんで、それを利用して選挙をやられる方もあるかもしれんもんで、配布は選挙が終わってからしてほしいと思うけども、いかがですか。

○委員長（成瀬徳夫君）

副議長 山下千尋君。

○副議長（山下千尋君）

広報については、3月1日号となります。

○1 番（館林辰郎君）

3月1日。

○副議長（山下千尋君）

館林委員がご指摘いただいたとおり、弊害がありますので、選挙期間中の配布はやめ、3月1日、新しい議員が決まってから、古い議員が担当するような形になってしまいますけれども、ご了承ください。

○委員長（成瀬徳夫君）

そのほか、ありませんか。

1 番 館林辰郎君。

○1 番（館林辰郎君）

僕は個人としては12月議会の議事録が欲しいんですけども、配付するようにお願いしたい。12月、まだ現職やったもんで、12月議会の議事録は、新しい議員だけに配られては、分かる、書けばいいやないかということになるかもしれませんが、欲しいので、配付をしてほしいんですけども。

○委員長（成瀬徳夫君）

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

12月議会のときの議員にお配りしますので、当然、お渡しします。

○1 番（館林辰郎君）

了解。

○委員長（成瀬徳夫君）

そのほか、ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

---

○委員長（成瀬徳夫君）

別段発言もないようですので、以上をもちまして、令和5年第2回議会運営委員会を閉会いたします。

ご苦勞様でした。

午前9時45分 閉会